

司会グループ



前回のお手伝い隊の活動は、写真リハーサルを見越して最後の練習をしいて、注意事項を言う位置や楽器の配置、司会としての声の大きさなど各クラスで見せ合いました。何度も練習していくうちに友だちの楽器に合わせ演奏しゆとする姿がありました。リハーサルでは、少し緊張した様子でしたが、練習の時よりも大きな声で注意事項やプログラムのタイトルが言えていました。友だちが緊張し、言葉が言えなからに際「次〇〇くんやぞも忘れぬと優しく声をかける姿も見られました。自分たちの司会の出番の前になると上手に準備をし、「先生も行っていいぞ」とおど舞台の準備が出来ていないのにもかかわらず、ヤル気満々でした！ 前回のリハーサルの時よりも、友だちとしっかり息を合わせて大きな声で司会をすることができていました。次は、いよいよ本番！！ 緊張しているとは思いますが、一生懸命頑張っている子どもたちを温かく見守って頂き、拍手を送ってあげたいと思います。



比嘉



どうぐグループ 前回の活動では、リハーサルの振り返りを行いました。振り返りをした際、自分達の動きを思い出して「40点やれ」と言っていた子どもたち。「あんなにバタバタしてん」「も、とゆ、くり出せは良かった」など、反省する姿が見られました。「次はバタバタしないようにしよう！」と写真リハに対して改善案もいろいろと立てていました。振り返り後には、大道具の修理もたくさん各クラスで使ってもらった事もあり、大道具が少しづつ壊れてしまいました。修理をしながら、「も、と大切に使用してほしいな」とつぶやく子どもたち。「使い方教えてあげな」と各クラスに教えに行っていました。写真リハでは、「も、とゆ、くり出す」を意識しながら子どもたちなりにがんばって出していました。やはり「緊張する」と言いつつも、真剣に取り組んでいました。本番もぜひ楽しんでして下さい。塩飽

保護者下の子どもグループ 2月13日の活動は前回のリハーサルの振り返りをして写真リハーサル、本番の動きの確認をした後、ホールで座席表の飾り付けと座席番号のシールを貼りました。



2月15日16日の写真リハーサルでは少し緊張しながらもリハーサル時より気合が入っている様子が見られました。園庭での案内の放送は「練習してきたぞ」と前回より声が大きくはっきりと話せるようになっていました。放送が終わり舞台裏に行き出番を待つ乳児組への手遊びも普段の角虫木合の時のように自然体で行うことができていました。今回は年少組の衣装付けの手伝いもしました。優しく声を掛けながら衣装を着せて舞台袖まで一緒に行き見送りました。いよいよあとは本番のみとなりました。これまでの話し合いや経験を活かし省のために頑張ってくれることを期待しています。

足立

